

シリーズ 企業PR

— シルバー人材センター編 —

蒲郡市シルバー人材センター

蒲郡市神明町22番2号

お問合せ0533-69-0316 (平日:8:30~17:15)



お待たせ、わたし。

あなたの居場所がココにあります。
日常にもっと“イイコト”を。

公益社団法人 蒲郡市シルバー人材センター

上)壁谷事務局長(後列1番左)と職員のみなさん
下)若々しさを前面に出したPRイメージ

三河情報局

全三河版

〈広告〉

制作

中日新聞広告局
三河アドセンター
0564-23-3051 (代)

広告掲載についてのお問い合わせ

中日新聞専属
株式会社 折込広告社
0532-53-5057 (代)

訪問看護ステーション



豊橋市大村町字大ノ前89-2
ビーブルタウン大ノ前102
☎0532-39-5333

音楽が紡いだ“縁” 輝くわたし時間

シルバー人材センターという言葉から、どんなイメージを思い浮かべるだろうか？少子化によりこれからの人材不足を支えていくとして、今注目を集めている蒲郡市シルバー人材センターへ話を伺った。「60歳以上から入会ができるが、シルバー高齢者のイメージが先行して敬遠する方もいる。シルバー人材センターを知らない方もいて、交流イベントや広告を通して魅力をj知って欲しい」と話す事務局長の壁谷さん。

会員の笠田文子さんもシルバー人材センターの魅力について話を伺った。笠田さんは地元信用金庫に就職し、本部や営業店などで33年間勤め上げた。入会のきっかけは3年前、毎週火曜日に同建物内で音

楽の練習をしていた所、スタッフから入会の誘いを受け、その日に説明会に参加。「実はシルバー人材センター自体知らなかったのですが、その日に清掃の紹介を頂きました」と話す笠田さん。最初は良いイメージが無かったが、家族に話すと意外にも「やってみたら」と後押しもあり、始めたという。実際に働いてみると思っていたイメージとは少し違い、自分にあつたペースで働くことができるのが魅力の一つ。働く目的は「ラ



笑顔が印象的な笠田文子さん

事のお誘いがふえたと楽しそうに話す。趣味は「吹奏楽」シニア吹奏楽団に在籍してフルートを演奏する。その繋がりを活かしてセンターで演奏活動をしたり説明会にもスタッフとして参加したりと、必要とされる機会がとて嬉しいと話す。

シルバー人材センターに入会した事で、より生活に生きがいできた経験から、「色々な職種があり特技や趣味も活かせて自分のペースで働ける」と話している。また毎月第2火曜日にも定期説明会があり、こちらは男女問わず参加できる。この機会に新たな生きがい、居場所を見つけたいかがだろうか。